

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第41号

第41週(10月7日～10月13日)

発行年月日:平成14年(2002年)10月21日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (41週)	累積報告数 (1週～41週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	5	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	12	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	6	5
	エキノコックス症	0	1	0
	急性ウイルス性肝炎	0	2	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	0
	後天性免疫不全症候群	0	4	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	0	3	6
レジオネラ症	0	0	1	

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	41週	増減	35週～40週
インフルエンザ	0		0
咽頭結膜熱	0.28		0.23
A群溶連菌咽頭炎	0.22		0.28
感染性胃腸炎	0.72		0.83
水痘	0.66		0.48
手足口病	0.44		0.79
伝染性紅斑	0.06		0.12
突発性発疹	0.59		0.59
百日咳	0		0.01
風疹	0		0.01
ヘルパンギーナ	0.03		0.52
麻疹	0		0
流行性耳下腺炎	0.63		0.77
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.43		0.69
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0		0.34
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.19
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年35週～40週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

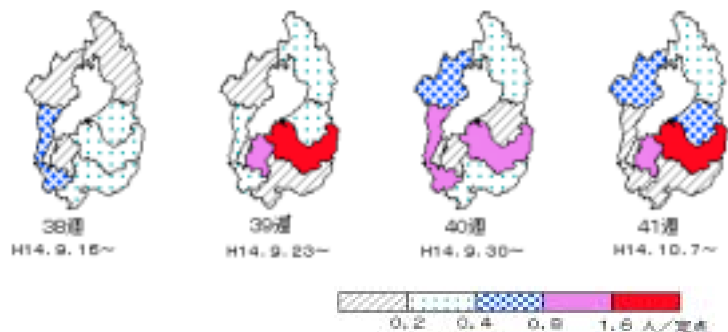
3) 今週のトピックス

咽頭結膜熱の発生に地域的な偏り 水痘の発生状況

定点把握の対象となる4類感染症(21疾患)の患者報告数を先週と比較すると、今週は大部分の疾患で減少しています。しかし、定点当たり患者数について、平成14年35週～40週の平均と平成14年の41週を比較すると、咽頭結膜熱、水痘に増加傾向がみられます。

咽頭結膜熱については、大津保健所管内でのみ報告があり、定点当たり患者数は1.29となっています。また、**水痘**については、草津および八日市保健所管内で定点あたり患者数が多く、他の保健所管内においても増加の傾向がみられます。水痘の発生状況は、下記のグラフのとおりです。

水痘の保健所別・週別発生状況

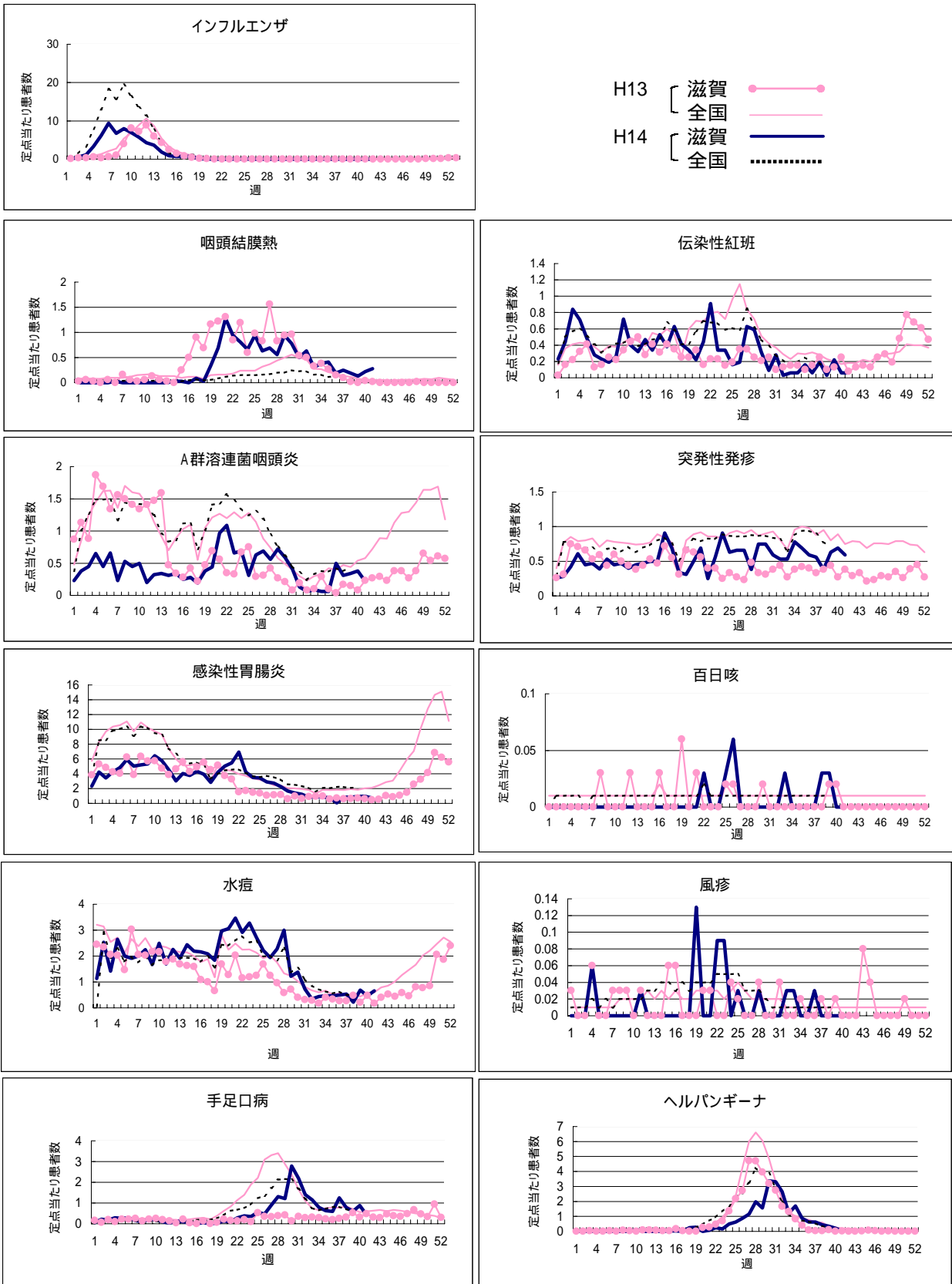


保健所別定点当たり患者数(平成14年41週)

保健所	定点当たり患者数	保健所	定点当たり患者数
大津保健所	0	彦根保健所	0.50
草津保健所	1.00	長浜保健所	0.25
水口保健所	0	今津保健所	0.50
八日市保健所	2.00		

全国における水痘の発生状況(第40週)は、北海道、青森県、新潟県、石川県、福井県、佐賀県、熊本県などで定点当たり患者数が多くなっています。

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第41週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第41週)

H13 〔 滋賀 ●●●●●
全国 ○○○○○○

H14 〔 滋賀 ————
全国 - - - - -

